

注意点1

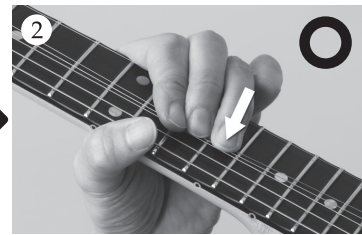


ネックを握り込んで  
弦を的確に持ち上げよう!

チョーキングを弾く時には、**人差指と親指でネックをしっかり握り込むことが大切になる**。そして、小指をネックに近づけるように手首のひねりを加えながら、複数の指で弦を持ち上げよう(写真①&②)。手の平がネックに密着すると、手首が固定されるので、指に力が入らなかったり、指が反ってしまったりするので、気をつけてほしい(写真③&④)。



チョーキングを行なう薬指はしっかり押弦しよう。



ネックを握りながら、手首をひねって弦を持ち上げる。



手の平がネックに密着すると……。



指が反ってしまって、弦が的確に持ち上がらない。

注意点2

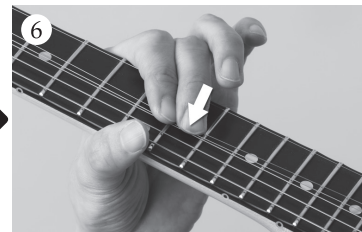


手首のひねりを加えて  
中指で弦を持ち上げるべし!

メイン・フレーズ2小節目1拍目のように中指でチョーキングを行なう時には、指が反らないように気をつけよう(写真⑤~⑦)。中指は薬指に比べて力が弱い**が、手首のひねりを加えることによって、弦をしっかり持ち上げることができる**。チョーキングのピッチにも細心の注意を払いながら、演奏してほしい。



2小節目1拍目。中指で2弦13fを押弦して……。



手首のひねりを加えながら、弦をしっかり持ち上げよう。



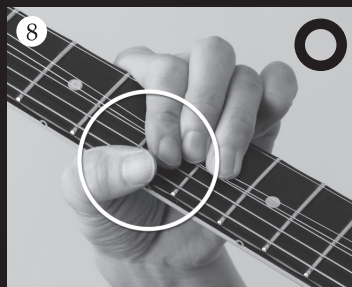
続いて、弦をもとに戻して、チョーク・ダウンを行なう。

~コラム11~

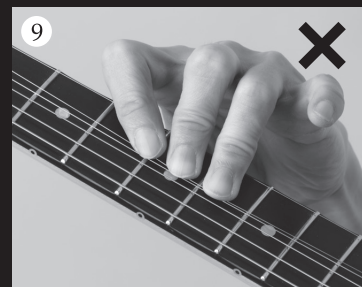
地獄の戯れ言

チョーキングは弦を持ち上げるため、指が隣接弦に触れてノイズが発生しやすい。この問題を解消するためには、チョーキングしていないほかの指でミュートすることが大切だ(写真⑧&⑨)。例えば、薬指でのチョーキングは、人差指と親指で低音弦の振動を抑えよう。チョーキングは、ピッチとともにノイズ対策にも気を配ってみてほしい。

親指と人差指で余計な振動をブロック!  
チョーキング時のノイズ対策法



人差指で4&5弦、親指で6弦に軽く触れることによって、余計な振動をカットすることができる。



余った指でミュートをしていないと、4~6弦のノイズが発生してしまう。

【ピッチ】中級者でもチョーキングのピッチが甘い人は少なくない。どんなに音に魂を込められたとしても、チョーキングの音程が悪かったら台なしだ。音程変化は、耳でしっかり確認せよ!